

来年創立60周年 道二期会

「女の生きざま」オペラにのせ

来年創立60周年を迎える北海道二期会(上田文雄理事長)は、「創立60周年記念シリーズ」と題した演奏会を始める。第1弾は女性のオペラのアリア特集「女はみんなこうしたもの」で、22日午後6時30分から札幌コンサートホール・キタラ小ホールで上演する。

22日に記念上演第1弾 札幌

同会は北海道でのオペラの普及を目指し、1964年に設立。国内外のオペラ作品を上演してきた。記念シリーズ第1弾は「女たちの生きざま」がテーマ。タイト「女は〜」はモーツァルトの「コジィ・ファン・トゥツテ」の訳で、同作から二重唱、ビゼー「カルメン」から「ハバネラ」などを12人が歌う。演出は岩田達宗。入場料4千円。

第2弾は来年3月3日のゴールデンコンサート(ザ・ルーテルホール)。集大成の記念公演は来年11月23、24の両日、喜歌劇「こもり」を札幌市教育文化会館で上演する。

同会の三部安紀子芸術監督は「北海道は誰もが声を出したくなる広大な大地。この地でオペラの魅力をより広めたい」と話している。同会事務局、電話090・6266・5313へ。(赤木国香)